

各位

株式会社 UFJホールディングス  
(コード番号 8307)平成16年3月期第3四半期情報の開示について

当社の平成16年3月期第3四半期(平成15年10月1日～平成15年12月31日)における四半期情報について、お知らせいたします。

当期の損益概況(平成15年4月1日～平成15年12月31日)に関しては、各事業部門の業績が堅調に推移したことや、中間期に金利環境を見極め国債等債券の売却を実施し、1,100億円超の売却益が発生したことなどにより、実質業務純益が5,460億円となりました。また、当期純利益は2,513億円となりました。

なお、別添に記載する数値は監査法人による監査を受けておりません。

## 【開示項目：目次】

株式会社UFJホールディングス

- |                             |      |
|-----------------------------|------|
| 1. 平成16年3月期第3四半期の損益概況(単体合算) | ・・・1 |
| 2. 金融再生法開示基準債権額(単体合算)       | ・・・1 |
| 3. 自己資本比率(連結・第一基準)          | ・・・1 |
| 4. 時価のある有価証券の評価差額(単体合算)     | ・・・1 |
| 5. デリバティブ取引の評価損益(単体合算)      | ・・・2 |
| 6. 国内預金・国内貸出金の状況(単体合算)      | ・・・3 |
- (注)単体合算とは株式会社UFJ銀行単体合算(含む2分離子会社)とUFJ信託銀行株式会社単体合算(含む分離子会社)の合算を指す

株式会社UFJ銀行

- |                             |      |
|-----------------------------|------|
| 1. 平成16年3月期第3四半期の損益概況(単体合算) | ・・・4 |
| 2. 金融再生法開示基準債権額(単体合算)       | ・・・4 |
| 3. 自己資本比率(連結・国際統一基準)        | ・・・4 |
| 4. 時価のある有価証券の評価差額(単体合算)     | ・・・5 |
| 5. デリバティブ取引の評価損益(単体合算)      | ・・・6 |
| 6. 国内預金・国内貸出金の状況(単体合算)      | ・・・7 |
- (注)単体合算とは株式会社UFJ銀行と2分離子会社(UFJストラテジックパートナー株式会社及び株式会社UFJエクイティインベストメンツ)のそれぞれの単体計数の合算を指す

UFJ信託銀行株式会社

- |                             |       |
|-----------------------------|-------|
| 1. 平成16年3月期第3四半期の損益概況(単体合算) | ・・・8  |
| 2. 金融再生法開示基準債権額(単体)         | ・・・8  |
| 3. 自己資本比率(連結・国内基準)          | ・・・8  |
| 4. 時価のある有価証券の評価差額(単体合算)     | ・・・9  |
| 5. デリバティブ取引の評価損益(単体合算)      | ・・・9  |
| 6. 国内預金・国内貸出金の状況(単体)        | ・・・10 |
- (注)単体合算とはUFJ信託銀行株式会社と分離子会社(UFJトラストエクイティ株式会社)のそれぞれの単体計数の合算を指す

以上

当行は投資家の皆様、お客さまなどに対するスピーディな情報公開を目的として、ホームページ上にニュースリリースを掲載しております。

なお、本ニュースリリースには証券取引法第166条に定められた重要事実に当たる情報が含まれる可能性があります。重要事実を含むニュースリリースをご覧になられた方が、その重要事実が証券取引法施行令の規定に従い公開された後12時間以内に、UFJホールディングスの株式などの売買等を行なった場合、いわゆるインサイダー取引規制違反として、証券取引法の規定に抵触するおそれがありますのでご注意ください。

1. 平成16年3月期第3四半期の損益概況（平成15年4月1日～平成15年12月31日）

		（単位：億円）		【ご参考】		（単位：億円）	
		平成16年3月期 第3四半期		平成16年3月期 （予想）	平成15年3月期 （実績）		
実質業務純益	1	5,460		7,600	7,789		
経常利益	2	1,345		1,500	6,997		
当期純利益	3	2,513		1,900	6,256		
与信関連費用	4	2,661		5,000	7,521		

（注）1. 当四半期の損益概況においては、中間財務諸表等の作成基準をベースとしつつ、投資家等の利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で、引当金算出の際の貸倒実績率には直前決算期に用いたものを適用する等一定の簡便な手続きを採用しています。  
2. 平成16年3月期（予想）とは、昨年11月25日に公表した業績予想計数です。

2. 金融再生法開示基準債権額

		（単位：億円）		【ご参考】		（単位：億円）	
		平成15年12月末		平成15年9月末	平成15年3月末		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5	3,654		3,732	4,195		
危険債権	6	8,899		12,180	12,080		
要管理債権	7	21,198		21,165	25,359		
合計	8	33,752		37,079	41,635		

（注）1. 平成15年12月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権の категорияにより分類しています。集計方法については、平成15年12月末基準の自己査定結果を全て反映したものであり、決算（含む中間）時に開示する計数と同じです。  
なお、上記債権は、取立不能見込額につき直接償却相当額を減額した後の残高を記載しています。  
2. 平成15年12月末における「要管理先に対する要管理債権以外の債権」残高は7,614億円です。

3. 自己資本比率（連結・第一基準）

		平成16年3月末 （予想値）		【ご参考】		平成15年9月末 （実績）	
連結自己資本比率	9	11%程度				11.36%	
連結Tier比率	10	6%程度				6.24%	

（注）上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い、変動することがあります。

4. 時価のある有価証券の評価差額

		（単位：億円）				【ご参考】				（単位：億円）			
		平成15年12月末				平成15年9月末				平成15年3月末			
		時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
			うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	11	197,807	2,546	5,174	2,627	187,044	2,231	5,211	2,979	159,322	245	3,411	3,656
株式	12	24,272	3,007	4,277	1,270	25,237	3,392	4,583	1,191	23,939	1,831	1,376	3,207
債券	13	152,088	607	495	1,102	140,340	1,254	257	1,511	108,063	1,509	1,541	31
その他	14	21,445	146	400	254	21,466	93	369	276	27,319	76	493	416

（注）1. 平成15年12月末の「評価差額」および「含み損益」（下記）は、平成15年12月末時点の帳簿価額（償却原価法勘案後、減損相当額控除後）と時価との差額を計上しています。（株式の時価は主として（四半）期末前1ヵ月の市場価格の平均に基づいて算定された額を、また、それ以外については、（四半）期末日における市場価格等に基づく額を使用しています）  
2. 有価証券のほか、譲渡性預け金および商品ファンド等も含めています。  
3. なお、時価のある子会社・関連会社株式に係る含み損益は以下のとおりです。（時価のある満期保有目的の債券は保有しておりません）

		（単位：億円）				【ご参考】				（単位：億円）			
		平成15年12月末				平成15年9月末				平成15年3月末			
		帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益		
			うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
子会社・関連会社株式	15	2,720	577	703	125	2,720	533	662	129	2,718	478	-	478

## 5. デリバティブ取引の評価損益

## (1) 金利関連取引

区分	種類	平成15年12月末			【ご参考】 平成15年9月末			【ご参考】 平成15年3月末			
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	
取引所	金利先物	1	773,988	47	47	529,920	41	41	428,340	34	34
	金利オプション	2	148,904	4	5	159,991	1	2	204,415	0	4
店頭	金利先渡契約	3	6,932	0	0	8,243	1	1	28,769	1	1
	金利スワップ	4	1,600,481	1,780	1,780	1,532,074	2,005	2,005	1,682,418	711	711
	その他	5	81,675	132	249	76,959	168	285	87,179	246	371
	合計	6		1,965	2,082		2,217	2,336		991	1,121

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いています。

## (2) 通貨関連取引

区分	種類	平成15年12月末			【ご参考】 平成15年9月末			【ご参考】 平成15年3月末			
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	
店頭	通貨スワップ	7	58,627	312	312	53,536	45	45	55,903	324	324
	為替予約	8	86,854	11	11	95,292	307	307	-	-	-
	通貨オプション	9	48,184	367	673	59,796	199	458	-	-	-
	合計	10		691	997		552	812		324	324

- (注) 1. ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引および下記注3.の取引は、上記記載から除いています。  
 2. 従来、引直し対象としていた先物為替予約、通貨オプション等は、平成15年9月期からは上記に含めて記載しています。  
 3. 従来、期間計算を行っていた通貨スワップ取引は、平成15年9月期からヘッジ会計を適用しており、上記記載から除いています。  
 なお、期間損益計算を行っていた通貨スワップ取引の契約額等は、下記のとおりです。

区分	種類	【ご参考】 平成15年3月末			
		契約額等	時価	評価損益	
店頭	通貨スワップ	11	16,406	24	24

また、先物為替予約、通貨オプション等のうち、引直しを行っている通貨関連のデリバティブ取引の平成15年3月末の契約額等は、下記のとおりです。

区分	種類	【ご参考】 平成15年3月末	
		契約額等	時価
店頭	為替予約	12	87,119
	通貨オプション	13	51,653

## (3) 株式関連取引

区分	種類	平成15年12月末			【ご参考】 平成15年9月末			【ご参考】 平成15年3月末			
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	
取引所	株式指数先物	14	453	8	8	259	7	7	120	0	0
	株式指数オプション	15	244	5	4	-	-	-	-	-	-
店頭	有価証券店頭オプション	16	-	-	-	22	0	1	-	-	-
	有価証券店頭指数等スワップ	17	1,015	36	36	1,004	15	15	-	-	-
	その他	18	714	16	16	664	4	4	-	-	-
	合計	19		56	66		12	13		0	0

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いています。

## (4) 債券関連取引

(単位：億円)

区分	種類	平成15年12月末			
		契約額等	時価	評価損益	
取引所	債券先物	1	23,611	19	19
	債券先物オプション	2	3,746	1	1
店頭	債券店頭オプション	3	55	0	0
	合計	4		18	18

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いています。

【ご参考】

(単位：億円)

平成15年9月末			平成15年3月末		
契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
21,455	20	20	39,586	16	16
2,643	6	3	3,773	1	0
-	-	-	270	0	0
	13	17		16	15

## (5) 商品関連取引

(単位：億円)

区分	種類	平成15年12月末			
		契約額等	時価	評価損益	
店頭	燃料スワップ	5	1,390	26	26
	燃料オプション	6	77	0	1
	合計	7		26	28

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いています。

【ご参考】

(単位：億円)

平成15年9月末			平成15年3月末		
契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
1,092	23	23	641	12	12
64	0	1	12	0	0
	23	24		12	13

## (6) クレジットデリバティブ取引

(単位：億円)

区分	種類	平成15年12月末			
		契約額等	時価	評価損益	
店頭	クレジット・デフォルト・スワップ	8	12,546	17	17
	クレジット・デフォルト・オプション	9	195	0	0
	合計	10		16	16

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いています。

【ご参考】

(単位：億円)

平成15年9月末			平成15年3月末		
契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
12,315	17	17	12,988	23	23
205	0	0	860	0	0
	17	17		22	22

## (7) その他のデリバティブ取引

(単位：億円)

区分	種類	平成15年12月末			
		契約額等	時価	評価損益	
店頭	天候オプション	11	6	1	0
	合計	12		1	0

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いています。

【ご参考】

(単位：億円)

平成15年9月末			平成15年3月末		
契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
2	0	0	3	0	0
	0	0		0	0

## 6. 国内預金・国内貸出金の状況

(単位：億円)

		平成15年12月末	
国内個人預金	13	271,135	
うち流動性預金	14	150,579	
うち定期性預金	15	115,832	
国内法人預金	16	176,131	
うち流動性預金	17	123,545	
うち定期性預金	18	40,623	
国内その他預金	19	30,334	
うち流動性預金	20	14,436	
うち定期性預金	21	3,274	
信託元本	22	20,179	
うち国内個人	23	9,208	
うち国内法人	24	10,970	
国内貸出金	25	389,156	
銀行勘定	26	381,090	
信託勘定	27	8,066	

【ご参考】

(単位：億円)

		平成15年9月末	平成15年3月末
		265,591	265,824
		144,435	141,780
		116,444	120,320
		175,092	176,802
		123,089	125,900
		41,515	40,925
		35,527	29,979
		17,692	14,841
		3,143	2,981
		20,311	20,061
		9,724	11,253
		10,586	8,807
		390,902	414,517
		382,387	404,788
		8,515	9,729

- (注) 1. 上記計数は日銀報告ベースで算出(除く海外、オフショア勘定分)しています。  
 2. 国内その他預金には、地方公共団体等の公金預金や金融機関預金が含まれます。  
 3. 流動性預金 = 当座預金 + 普通預金 + 貯蓄預金 + 通知預金  
 定期性預金 = 定期預金 + 定期積金  
 4. 「信託元本」および「国内貸出金」のうち「信託勘定」は、元本補てん契約のある合同運用指定金銭信託および貸付信託の合算です。

## 1. 平成16年3月期第3四半期の損益概況（平成15年4月1日～平成15年12月31日）

(単位：億円)				【ご参考】 (単位：億円)			
		平成16年3月期第3四半期		平成16年3月期（予想）		平成15年3月期（実績）	
		うちUFJ銀行		うちUFJ銀行		うちUFJ銀行	
実質業務純益	1	4,996	4,969	6,750	6,750	6,769	6,768
経常利益	2	1,532	2,098	1,100	1,800	5,856	5,841
当期純利益	3	2,229	2,649	1,550	2,150	5,450	5,439
与信関連費用	4	2,531	2,152	4,650	4,050	6,886	6,889

(注) 1. 当四半期の損益概況においては、中間財務諸表等の作成基準をベースとしつつ、投資家等の利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で、引当金算出の際の貸倒実績率には直前決算期に用いたものを適用する等一定の簡便な手続きを採用しています。

2. 平成16年3月期（予想）とは、昨年11月25日に公表した業績予想計数です。

## 2. 金融再生法開示基準債権額

(単位：億円)				【ご参考】 (単位：億円)			
		平成15年12月末		平成15年9月末		平成15年3月末	
		うちUFJ銀行		うちUFJ銀行		うちUFJ銀行	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5	3,040	2,549	3,361	2,749	3,607	2,886
危険債権	6	8,574	8,038	11,768	11,109	11,610	10,312
要管理債権	7	18,067	17,787	17,446	17,068	21,332	20,823
合計	8	29,682	28,376	32,577	30,927	36,549	34,022

(注) 1. 平成15年12月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しています。集計方法については、平成15年12月末基準の自己査定結果を全て反映したものであり、決算（含む中間）時に開示する計数と同じです。

なお、上記債権は、取立不能見込額につき直接償却相当額を減額した後の残高を記載しています。

2. 平成15年12月末における「要管理先に対する要管理債権以外の債権」残高は7,261億円（うちUFJ銀行は7,216億円）です。

## 3. 自己資本比率（連結・国際統一基準）

		平成16年3月末（予想値）	【ご参考】 平成15年9月末（実績）
連結自己資本比率	9	10%台後半	11.09%
連結Tier比率	10	5%台後半	5.94%

(注) 上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い、変動することがあります。

## 4. 時価のある有価証券の評価差額

(単位：億円)

		平成15年12月末			
		時価	評価差額	うち	
				うち益	うち損
その他有価証券	1	179,202	2,862	4,601	1,739
株式	2	20,174	2,942	3,723	780
債券	3	138,517	375	490	866
その他	4	20,511	295	387	92

(注) 1. 平成15年12月末の「評価差額」および「含み損益」(下記)は、平成15年12月末時点の帳簿価額(償却原価法勘案後、減損相当額控除後)と時価との差額を計上しています。(株式の時価は主として(四半)期末前1ヵ月の市場価格の平均に基づいて算定された額を、また、それ以外については、(四半)期末日における市場価格等に基づく額を使用しています)

2. 有価証券のほか、譲渡性預け金および商品ファンド等も含めています。

3. なお、時価のある子会社・関連会社株式に係る含み損益は以下のとおりです。(時価のある満期保有目的の債券は保有しておりません)

(単位：億円)

		平成15年12月末			
		帳簿価額	含み損益	うち	
				うち益	うち損
子会社・関連会社株式	5	2,720	577	703	125

【ご参考】

(単位：億円)

		平成15年9月末				平成15年3月末			
		時価	評価差額	うち		時価	評価差額	うち	
				うち益	うち損			うち益	うち損
		168,801	2,648	4,572	1,924	143,271	925	3,233	2,308
		21,146	3,317	3,956	638	20,342	975	1,220	2,196
		126,842	940	253	1,194	96,288	1,518	1,522	3
		20,812	272	363	91	26,640	382	490	108

【ご参考】

(単位：億円)

		平成15年9月末				平成15年3月末			
		帳簿価額	含み損益	うち		帳簿価額	含み損益	うち	
				うち益	うち損			うち益	うち損
		2,720	533	662	129	2,718	478	-	478

## 【うちUFJ銀行】

(単位：億円)

		平成15年12月末			
		時価	評価差額	うち	
				うち益	うち損
その他有価証券	6	175,518	2,419	4,123	1,704
株式	7	16,498	2,499	3,245	745
債券	8	138,509	375	490	866
その他	9	20,511	295	387	92

(注) 1. 平成15年12月末の「評価差額」および「含み損益」(下記)は、平成15年12月末時点の帳簿価額(償却原価法勘案後、減損相当額控除後)と時価との差額を計上しています。(株式の時価は主として(四半)期末前1ヵ月の市場価格の平均に基づいて算定された額を、また、それ以外については、(四半)期末日における市場価格等に基づく額を使用しています)

2. 有価証券のほか、譲渡性預け金および商品ファンド等も含めています。

3. なお、時価のある子会社・関連会社株式に係る含み損益は以下のとおりです。(時価のある満期保有目的の債券は保有しておりません)

(単位：億円)

		平成15年12月末			
		帳簿価額	含み損益	うち	
				うち益	うち損
子会社・関連会社株式	10	2,720	577	703	125

【ご参考】

(単位：億円)

		平成15年9月末				平成15年3月末			
		時価	評価差額	うち		時価	評価差額	うち	
				うち益	うち損			うち益	うち損
		164,664	2,031	3,939	1,907	138,466	1,016	3,208	2,191
		17,059	2,700	3,322	622	15,588	883	1,195	2,079
		126,793	941	253	1,194	96,237	1,518	1,521	3
		20,812	272	363	91	26,640	382	490	108

【ご参考】

(単位：億円)

		平成15年9月末				平成15年3月末			
		帳簿価額	含み損益	うち		帳簿価額	含み損益	うち	
				うち益	うち損			うち益	うち損
		2,720	533	662	129	2,718	478	-	478

## 5. デリバティブ取引の評価損益

## (1) 金利関連取引

区分	種類		平成15年12月末			平成15年9月末			平成15年3月末		
			契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
取引所	金利先物	1	773,988	47	47	529,920	41	41	428,340	34	34
	金利オプション	2	148,904	4	5	159,991	1	2	204,415	0	4
店頭	金利先渡契約	3	6,932	0	0	8,243	1	1	28,769	1	1
	金利スワップ	4	1,588,813	1,769	1,769	1,520,040	1,995	1,995	1,670,461	710	710
	その他	5	80,450	132	249	75,690	168	285	85,328	246	371
	合計	6		1,953	2,071		2,207	2,326		990	1,119

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いています。

## (2) 通貨関連取引

区分	種類		平成15年12月末			平成15年9月末			平成15年3月末		
			契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
店頭	通貨スワップ	7	58,441	306	306	53,345	39	39	55,655	333	333
	為替予約	8	86,854	11	11	95,292	307	307	-	-	-
	通貨オプション	9	48,184	367	673	59,796	199	458	-	-	-
	合計	10		686	992		546	805		333	333

- (注) 1. ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引および下記注3. の取引は、上記記載から除いています。  
 2. 従来、引直し対象としていた先物為替予約、通貨オプション等は、平成15年9月期からは上記に含めて記載しています。  
 3. 従来、期間計算を行っていた通貨スワップ取引は、平成15年9月期からヘッジ会計を適用しており、上記記載から除いています。

なお、期間損益計算を行っていた通貨スワップ取引の契約額等は、下記のとおりです。

区分	種類		平成15年3月末		
			契約額等	時価	評価損益
店頭	通貨スワップ	11	16,406	24	24

また、先物為替予約、通貨オプション等のうち、引直しを行っている通貨関連のデリバティブ取引の平成15年3月末の契約額等は、下記のとおりです。

区分	種類		平成15年3月末	
			契約額等	時価
店頭	為替予約	12	87,119	
	通貨オプション	13	51,653	

## (3) 株式関連取引

区分	種類		平成15年12月末			平成15年9月末			平成15年3月末		
			契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
取引所	株式指数先物	14	453	8	8	259	7	7	10	0	0
	株式指数オプション	15	244	5	4	-	-	-	-	-	-
店頭	有価証券店頭オプション	16	-	-	-	22	0	1	-	-	-
	有価証券店頭指数等スワップ	17	1,015	36	36	1,004	15	15	-	-	-
	合計	18		39	49		7	8		0	0

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いています。

## 【うちUFJ銀行】

区分	種類		平成15年12月末			平成15年9月末			平成15年3月末		
			契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
取引所	株式指数先物	19	266	0	0	14	0	0	10	0	0
	株式指数オプション	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-
店頭	有価証券店頭オプション	21	-	-	-	11	0	0	-	-	-
	有価証券店頭指数等スワップ	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	合計	23		0	0		0	0		0	0

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いています。

## (4) 債券関連取引

(単位：億円)

区分	種類		平成15年12月末		
			契約額等	時価	評価損益
取引所	債券先物	1	23,607	19	19
	債券先物オプション	2	3,746	1	1
店頭	債券店頭オプション	3	55	0	0
	合計	4		18	18

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いています。

【ご参考】

(単位：億円)

平成15年9月末			平成15年3月末		
契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
21,455	20	20	39,585	16	16
2,643	6	3	3,773	1	0
-	-	-	270	0	0
	13	17		16	15

## (5) 商品関連取引

(単位：億円)

区分	種類		平成15年12月末		
			契約額等	時価	評価損益
店頭	燃料スワップ	5	1,390	26	26
	燃料オプション	6	77	0	1
	合計	7		26	28

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いています。

【ご参考】

(単位：億円)

平成15年9月末			平成15年3月末		
契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
1,092	23	23	641	12	12
64	0	1	12	0	0
	23	24		12	13

## (6) クレジットデリバティブ取引

(単位：億円)

区分	種類		平成15年12月末		
			契約額等	時価	評価損益
店頭	クレジット・デフォルト・スワップ	8	12,273	17	17
	クレジット・デフォルト・オプション	9	195	0	0
	合計	10		17	17

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いています。

【ご参考】

(単位：億円)

平成15年9月末			平成15年3月末		
契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
12,028	17	17	12,701	23	23
205	0	0	860	0	0
	17	17		23	23

## (7) その他のデリバティブ取引

(単位：億円)

区分	種類		平成15年12月末		
			契約額等	時価	評価損益
店頭	天候オプション	11	6	1	0
	合計	12		1	0

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いています。

【ご参考】

(単位：億円)

平成15年9月末			平成15年3月末		
契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
2	0	0	3	0	0
	0	0		0	0

## 6. 国内預金・国内貸出金の状況

(単位：億円)

		平成15年12月末
国内個人預金	13	249,341
うち流動性預金	14	146,759
うち定期性預金	15	97,938
国内法人預金	16	162,395
うち流動性預金	17	118,682
うち定期性預金	18	35,817
国内その他預金	19	29,686
うち流動性預金	20	14,307
うち定期性預金	21	2,779
国内貸出金	22	351,279
うちUFJ銀行	23	349,888

【ご参考】

(単位：億円)

平成15年9月末	平成15年3月末
243,474	242,547
140,544	137,814
98,301	101,105
165,343	168,329
118,379	121,844
36,631	36,598
35,013	28,588
17,604	14,753
2,763	1,747
351,589	374,534
349,880	371,943

(注) 1. 上記計数は日銀報告ベースで算出(除く海外、オフショア勘定)しています。

2. 国内その他預金には、地方公共団体等の公金預金や金融機関預金が含まれます。

3. 流動性預金 = 当座預金 + 普通預金 + 貯蓄預金 + 通知預金

定期性預金 = 定期預金 + 定期積金



## 1. 平成16年3月期第3四半期の損益概況（平成15年4月1日～平成15年12月31日）

(単位：億円)			【ご参考】 (単位：億円)		
		平成16年3月期第3四半期		平成16年3月期	平成15年3月期
		うちUFJ信託銀行		(予想)	(実績)
実質業務純益	1	463	465	850	1,020
経常利益	2	187	185	400	1,140
当期純利益	3	283	286	350	806
信託報酬(償却前)	4	412	412		774
与信関連費用	5	129	129	350	635

(注) 1. 当四半期の損益概況においては、中間財務諸表等の作成基準をベースとしつつ、投資家等の利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で、引当金算出の際の貸倒実績率には直前決算期に用いたものを適用する等一定の簡便な手続きを採用しています。

2. 平成16年3月期(予想)とは、昨年11月25日に公表した業績予想計数です。

なお、平成16年3月期(予想)および平成15年3月期(実績)はいずれもUFJ信託銀行のみの計数です。

3. 信託報酬(償却前)は実質業務純益に含まれています。信託の決算日は9月・3月に集中しており、第1・第3四半期の信託報酬(償却前)および実質業務純益は第2・第4四半期に比べ少額となります。

## 2. 金融再生法開示基準債権額

(単位：億円)			【ご参考】 (単位：億円)	
		平成15年12月末	平成15年9月末	平成15年3月末
銀行勘定	6	498	205	400
	7	115	165	187
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	8	614	371	587
危険債権	9	228	289	316
	10	96	122	153
要管理債権	11	324	412	470
	12	2,880	3,474	3,581
合計	13	250	244	446
	14	3,130	3,718	4,027
銀行勘定	15	3,607	3,969	4,297
	16	461	532	787
合計	17	4,069	4,502	5,085

(注) 1. 平成15年12月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権の категорияにより分類しています。集計方法については、平成15年12月末基準の自己査定結果を全て反映したものであり、決算(含む中間)時に開示する計数と同じです。

なお、上記債権は、取立不能見込額につき直接償却相当額を減額した後の残高を記載しています。

2. 平成15年12月末における「要管理先に対する要管理債権以外の債権」残高は銀行勘定で311億円、信託勘定で42億円(合計353億円)です。

## 3. 自己資本比率(連結・国内基準)

		平成16年3月末 (予想値)	【ご参考】 平成15年9月末 (実績)
連結自己資本比率	18	11%程度	10.59%
連結Tier比率	19	7%台後半	7.45%

(注) 1. 上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い、変動することがあります。

2. 当社は国内基準を適用していますが、国際統一基準を適用した場合には以下のとおりとなります。

		平成16年3月末 (予想値)	【ご参考】 平成15年9月末 (実績)
連結自己資本比率	20	11%台後半	11.18%
連結Tier比率	21	7%台後半	7.43%

## 4. 時価のある有価証券の評価差額

(単位：億円)

		平成15年12月末				
		時価	評価差額	うち		
				うち益	うち損	
その他有価証券	1	18,604	316	572	888	
	株式	2	4,098	64	554	490
	債券	3	13,571	231	4	236
	その他	4	934	149	12	162

【ご参考】

(単位：億円)

		平成15年9月末				平成15年3月末			
		時価	評価差額	うち		時価	評価差額	うち	
				うち益	うち損			うち益	うち損
		18,243	417	638	1,055	16,050	1,170	177	1,348
		4,091	74	627	553	3,596	855	155	1,011
		13,498	313	4	317	11,774	8	19	28
		654	178	5	184	679	305	2	308

(注) 1. 平成15年12月末の「評価差額」は、平成15年12月末時点の帳簿価額(償却原価法勘案後、減損相当額控除後)と時価との差額を計上しています。(株式の時価は主として(四半)期末前1ヵ月の市場価格の平均に基づいて算定された額を、また、それ以外については(四半)期末日における市場価格等に基づく額を使用しています)

2. なお、時価のある満期保有目的の債券および時価のある子会社・関連会社株式は保有しておりません。

【うちUFJ信託銀行】

(単位：億円)

		平成15年12月末				
		時価	評価差額	うち		
				うち益	うち損	
その他有価証券	5	18,020	322	559	882	
	株式	6	3,514	57	541	484
	債券	7	13,571	231	4	236
	その他	8	934	149	12	162

【ご参考】

(単位：億円)

		平成15年9月末				平成15年3月末			
		時価	評価差額	うち		時価	評価差額	うち	
				うち益	うち損			うち益	うち損
		18,243	417	638	1,055	16,050	1,170	177	1,348
		4,091	74	627	553	3,596	855	155	1,011
		13,498	313	4	317	11,774	8	19	28
		654	178	5	184	679	305	2	308

(注) 1. 平成15年12月末の「評価差額」は、平成15年12月末時点の帳簿価額(償却原価法勘案後、減損相当額控除後)と時価との差額を計上しています。(株式の時価は主として(四半)期末前1ヵ月の市場価格の平均に基づいて算定された額を、また、それ以外については(四半)期末日における市場価格等に基づく額を使用しています)

2. なお、時価のある満期保有目的の債券および時価のある子会社・関連会社株式は保有しておりません。

## 5. デリバティブ取引の評価損益

(1) 金利関連取引

(単位：億円)

区分	種類		平成15年12月末		
			契約額等	時価	評価損益
店頭	金利スワップ	9	11,668	11	11
	その他	10	1,224	0	0
	合計	11		11	11

【ご参考】

(単位：億円)

	平成15年9月末			平成15年3月末		
	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
	12,033	10	10	11,956	1	1
	1,269	0	0	1,851	0	0
		9	9		1	1

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いています。

(2) 通貨関連取引

(単位：億円)

区分	種類		平成15年12月末		
			契約額等	時価	評価損益
店頭	通貨スワップ	12	185	5	5
	合計	13		5	5

【ご参考】

(単位：億円)

	平成15年9月末			平成15年3月末		
	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
	190	6	6	247	8	8
		6	6		8	8

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は上記記載から除いています。

## (3) 株式関連取引

(単位: 億円)

区分	種類		平成15年12月末		
			契約額等	時価	評価損益
取引所	株式指数先物	1	-	-	-
店頭	その他	2	714	16	16
	合計	3		16	16

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は上記記載から除いています。

【ご参考】 (単位: 億円)

平成15年9月末			平成15年3月末		
契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
-	-	-	110	0	0
664	4	4	-	-	-
	4	4		0	0

## 【うちUFJ信託銀行】

(単位: 億円)

区分	種類		平成15年12月末		
			契約額等	時価	評価損益
取引所	株式指数先物	4	-	-	-
店頭	その他	5	413	1	1
	合計	6		1	1

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いています。

(単位: 億円)

平成15年9月末			平成15年3月末		
契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
-	-	-	110	0	0
664	4	4	-	-	-
	4	4		0	0

## (4) 債券関連取引

(単位: 億円)

区分	種類		平成15年12月末		
			契約額等	時価	評価損益
取引所	債券先物	7	4	0	0
	合計	8		0	0

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いています。

【ご参考】 (単位: 億円)

平成15年9月末			平成15年3月末		
契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
-	-	-	1	0	0
	-	-		0	0

## (5) クレジットデリバティブ取引

(単位: 億円)

区分	種類		平成15年12月末		
			契約額等	時価	評価損益
店頭	クレジット・デフォルト・スワップ	9	273	0	0
	合計	10		0	0

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いています。

【ご参考】 (単位: 億円)

平成15年9月末			平成15年3月末		
契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
286	0	0	286	0	0
	0	0		0	0

## 6. 国内預金・国内貸出金の状況

		(単位: 億円)		【ご参考】 (単位: 億円)	
		平成15年12月末		平成15年9月末	平成15年3月末
国内個人預金	11	21,793		22,117	23,276
うち流動性預金	12	3,820		3,891	3,965
うち定期性預金	13	17,893		18,142	19,215
国内法人預金	14	13,736		9,748	8,472
うち流動性預金	15	4,863		4,710	4,056
うち定期性預金	16	4,805		4,884	4,326
国内その他預金	17	647		514	1,390
うち流動性預金	18	128		88	88
うち定期性預金	19	494		379	1,234
信託元本	20	20,179		20,311	20,061
うち国内個人	21	9,208		9,724	11,253
うち国内法人	22	10,970		10,586	8,807
国内貸出金	23	37,876		39,313	39,983
銀行勘定	24	29,810		30,797	30,254
信託勘定	25	8,066		8,515	9,729

- (注) 1. 上記計数は日銀報告ベースで算出(除くオフショア勘定分)しています。  
 2. 国内その他預金には、地方公共団体等の公金預金や金融機関預金が含まれます。  
 3. 流動性預金 = 当座預金 + 普通預金 + 通知預金  
 定期性預金 = 定期預金  
 4. 「信託元本」および「国内貸出金」のうち「信託勘定」は、元本補てん契約のある合同運用指定金銭信託および貸付信託の合算です。